

平成31年度 恵那市の予算

平成31年度の市の予算が決まりました。本年度は、第2次総合計画「人・地域・自然が輝く交流都市」の4年目にあたります。限られた財源を有効活用し、継続事業については、着実に進められるよう必要な予算を確保するとともに、「はたらく」「たべる」「くらす」に重点を置いた予算を編成しました。

一般会計は254億9千万円

予算規模は、一般会計で254億9000万円（前年度比2000万円、0.1%増）、特別会計で136億3580万円（同比2億3250万円、1.7%増）、企業会計で65億9530万円（同比11億7040万円減、15.1%減）となり、全会計で457億2110万円（同比9億1790万円減、2.0%減）となりました。

予算規模増減の主な要因は、全ての事務事業を点検・精査したこと、他、国民健康保険事業特別会計では保険給付費の増などにより同比3億3940万円の増加（6.7%増）、水道事業会計では貸付金の減などにより資本的支出が同比8億750万円減少（38.0%減）したことによりです。

政策の3本柱

「はたらく」

「たべる」

「くらす」

重点事業を紹介

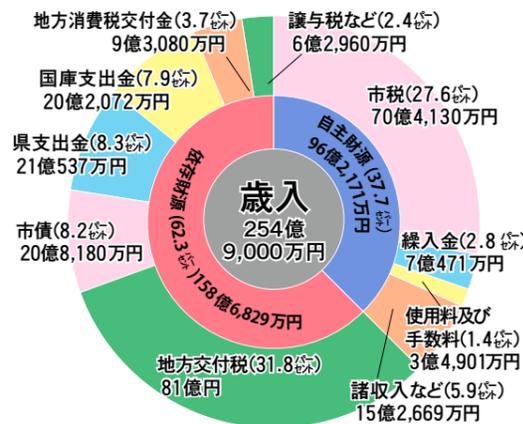
政策の3本柱「はたらく」「たべる」「くらす」に重点を置いて、市民の誰もが住み慣れた地域で、年齢や性別に関わりなく元気に働き続けられること、そして安心して住み続けられること、これがずっと変わりない毎年の目標です。その中で特に今年度は観光資源を活用し、産業や地域の活性化へつながる取り組みや、市内産の農産物を給食へ提供するなど食に関する取り組みなど地域経済活性化につながる予算を編成しました。ここでは主な事業を紹介いたします。

一般会計 歳入

市税のうち、固定資産税は太陽光発電施設の課税件数の増加などにより前年度比1億5860万円の増収（4.7%増）、軽自動車税は環境性能割の導入により3190万円の増収（19.4%増）を見込み、市税全体では同比8190万円増収（1.2%増）の総額70億4130万円を見込んでいます。

地方交付税は、合併代替の縮減などのため、同比1億6000万円の減額（1.9%減）を見込んでいます。

市の借金に当たる市債は、同比3億9190万円の減額（15.8%減）とし、後年度に交付税措置のある合併特例債など有利な市債を活用し、将来負担が重くならないよう配慮しました。

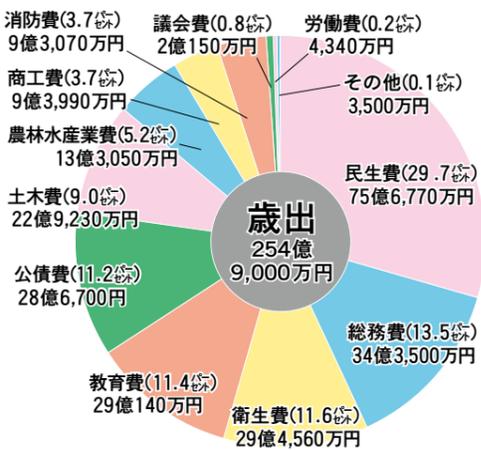


一般会計 歳出

主なものとして、民生費で子ども園の管理運営費、児童手当給付費など総務費で移住・定住を推進していくための事業費、基金積立金など、衛生費では、市立恵那病院に係る運営経費、エコセンター恵那の維持管理経費などを計上しました。

公債費は、地方債の元利償還に要する経費のことで、前年度比1億4330万円減（4.8%減）28億6700万円となっています。

歳出総額254億9000万円は、市民一人当たりで換算すると50万5123円となります。



はたらく

継 恵那西工業団地進入路整備事業
2億7445万円
工業団地への進入路（長島町255号線）本線1.3キロを整備します。

新 大河ドラマ「麒麟がくる」活用推進事業
5122万円
大河ドラマ「麒麟がくる」を活用した、観光をはじめとする産業の活性化と地域の活性化、全国に向けた魅力発信を実施します。

継 恵那峡再整備事業
2億8171万円
さまざまな公園を中心に散策路の整備や、案内看板整備など恵那峡全体の魅力を向上させる整備を実施します。



▲再整備が進む恵那峡

たべる

継 えな「美食と健幸」のひとづくり事業
219万円
たべるサポーターによる健康的な食生活を推進するための活動を支援します。今年度もプロの料理人による料理教室を、引き続き開催します。



▲プロの料理人から食を学ぶ

新 えないっぱい給食事業
419万円
毎月1回「ふるさとの日」として実施している地産地消給食について、年3回分を重点日として位置付け、市内産の食材をさらに多く取り入れたおいしい給食を提供します。

くらす

新 二つのプレミアム付商品券事業
8025万円
消費税・地方消費税増税対策として国と連携した低所得者・子育て世帯に対するプレミアム付商品券と、市独自の地域経済振興策としたプレミアム付商品券を発行します。

継 正家第二土地区画整理事業
2億1947万円
都市計画道路（寺平的ケ屋敷線、赤田中曽根線）と区画整理地内公園を整備します。



▲工事が進む区画整理事業

新 水害ハザードマップ整備事業
349万円
阿木川水域と小里川水域の浸水想定区域の見直しに伴い水害ハザードマップを整備します。

※ **新** は新規事業、**継** は継続事業です（金額は1万円未満で四捨五入しています）

会計別の予算

会計	予算額	増減率	会計	予算額	増減率		
一般会計	254億9,000万円	0.1%	水道事業会計	18億300万円	△5.6%		
特別会計	国民健康保険事業特別会計	54億600万円	6.7%	病院事業会計	資本的支出	13億1,780万円	△38.0%
	介護保険事業特別会計	58億2,140万円	0.6%		収益的支出	19億1,400万円	△11.9%
	農業集落排水事業特別会計	2億1,010万円	9.0%	国民健康保険診療事業会計	資本的支出	9億1,210万円	△1.5%
	公共下水道事業特別会計	15億1,430万円	△7.3%		収益的支出	5億4,910万円	△3.0%
	遠山財産区特別会計	30万円	0.0%	資本的支出	9,930万円	50.5%	
	上財産区特別会計	90万円	0.0%	合計	65億9,530万円	△15.1%	
後期高齢者医療特別会計	6億8,280万円	△5.3%	予算総額	457億2,110万円	△2.0%		
合計	136億3,580万円	1.7%					

基本目標 4 便利に暮らす



▲地域移送サービスくしばす号

- 主要市道整備事業・・・5億5,747万円
主要となる道路の整備を行い、交通の利便性向上を進めます。
 - 地域交通網対策事業・・・540万円
地域住民の主体による地域移送サービスの取り組みを支援します。
 - 道路橋りょう維持管理事業・・・2億6,668万円
市道の維持修繕などを行い、道路安全の確保と長寿命化を行います。
- 他に、基幹交通対策事業、買い物支援事業、生活市道整備事業、河川整備事業、水道事業、下水道事業など

基本目標 5 いきいきと暮らす



▲小学校で行うICT授業

- 小・中学校教育振興事業・・・1億9,911万円
高度化する情報を分析、活用する能力を習得するための教育に取り組みます。
 - コミュニティセンター講座運営事業・・・6,577万円
市民講座の開設や生涯学習活動団体の育成を図ります。
 - スポーツ施設改修事業・・・2億円
まきがね公園野球場と同公園テニスコートの大規模改修を行います。
- 他に、特色ある教育推進事業、人権尊重教育事業、青少年育成事業、生涯スポーツ推進事業、地域スポーツ推進事業など

基本目標 6 みんなでまちをつくる



▲地域が協力する宵のひな祭り

- 移住・定住推進事業・・・1億4,357万円
東京圏からの移住支援など移住・定住のサポートを行います。
 - まちづくり市民活動推進事業・・・3,384万円
課題解決に取り組むまちづくり活動団体等の活動を支援します。
 - 地域自治推進事業・・・1億613万円
地域自治力が高まるよう地域の運営体制の強化に取り組みます。
- 他に、男女共同参画推進事業、過疎地域活性化振興事業

基本目標 7 まちを元気にする



▲リニューアル整備をする道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里

- 農産物振興事業・・・1,806万円
耕作放棄地での作物生産を再開するため、農業者や組織などへ支援を行います。
 - 起業・恵那ブランド育成事業・・・1億1,395万円
恵那ブランド新商品開発などへの支援などを推進します。
 - 観光資源活用事業・・・2億1,291万円
道の駅上矢作ラ・フォーレ福寿の里リニューアル整備事業などを実施します。
- 他に、鳥獣害対策事業、担い手育成事業、農産物振興事業、リニアまちづくり事業、モータースポーツ推進事業、国民体育大会冬季大会事業など

第2次総合計画の実現を目指すための
七つの基本目標別に見る

平成31年度の主な事業

第2次総合計画施策の基本目標に沿って、主な事業を紹介します。
(金額は1万円未満で四捨五入しています)

基本目標 1 安心して暮らす

- 障がい者地域生活支援事業・・・8,133万円
東濃5市が連携して「東濃基幹相談支援センター」を立ち上げ、体制を強化します。
 - 企業誘致推進事業・・・1億1,463万円
工業団地の整備を進め、本社機能の誘致に向けた取り組みを進めます。
 - こども園教育・保育推進事業・・・11億7,929万円
おさしま二葉こども園で未満児保育の受け入れを拡充します。
- 他に、子ども等福祉医療費助成事業、妊娠・出産支援事業、労働対策事業、健幸まちづくり事業、障がい者地域生活支援事業など



▲完成したおさしま二葉こども園

基本目標 2 生命と財産を守る

- 地域医療確保対策事業・・・5,750万円
休日・夜間における救急医療を確保するための運営支援を行います。
 - 防災推進事業・・・1億2,749万円
防災行政無線の情報伝達機能の充実や避難所へのWi-Fi環境を整備します。
 - 空家解消対策事業・・・4,140万円
適切な管理が行われていない空き家などへの対策を行います。
- 他に、病院事業、救急施設整備事業、地域防災力向上事業、防犯まちづくり事業、建築物耐震促進事業、常備消防施設整備事業など



▲解体を行う特定空き家

基本目標 3 まちの魅力を高める

- 森林保全促進事業・・・1億3,085万円
森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林整備を実施します。
 - 都市計画推進事業・・・2,527万円
恵那駅前広場や恵那駅前惣の神線整備を実施します。
 - 文化財の調査・保存・活用事業・・・1億1,232万円
地域の歴史的・文化的資源を適切に守り、文化財の保存、活用などを実施します。
- 他に、地籍調査推進事業、都市計画推進事業、住宅施策推進事業、伝統芸能保存伝承事業



▲山の手入れ方法を学ぶ